

2012年7月19日(木) 8:00~10:50 第14回

・本日の小咄(担当者: 犬伏) — 「ビックデータでサッカー革命 はじき出せ、勝利の方程式(2012.7.16 日本経済新聞 電子版)」

スポーツ界におけるビックデータ分析の最前線について。2010年のアフリカ W 杯で本田圭佑選手は働いていないと批判されたが、選手別に行動が記録された約 64 万件のデータから 2 つの条件でデータを抽出して分析したところ、実は日本代表の中で最も有効なパスの出し手だったことが分かった。全選手の動きを捉える専用カメラはさいたま市と神戸市のスタジアムに常設。このデータは移籍市場の価値にも関わってくる。

ビックデータの活用法の広がりにより、経験知が不要となりデータスポーツとなるかも。

ビックデータを活用して電車の混み具合やトイレの場所が教えてくれと良いね。

将来的には学生が何も考えない時代が到来か？

・夏合宿中間報告

① 犬伏班「チーム石川(県)」

概要: “画像認識サービス” の活用(写真を撮影→画像の読み込み→その詳細情報ゲット)

詳細情報は対象物の関係者目線、また芸術への取組にもフォーカスを当てる

意見: 建築物ならば GPS との組み合わせ可能

和菓子等多種多様な形や柄が存在するものは難しいのでは？

網羅数をリスト化すること

「写真撮影をする」という観光地での自然な行為との組み合わせ

後日振り返ることができると良い(集合写真に場所の詳細情報が付いている等)

“ありがち感”

② 大塚班「チームだいき」

概要: 金沢案内アプリ→目的に沿った最適ルートを示す = 「ルート・アプリ」

他のユーザーからおすすめ紹介

訪問済チェックを付ける+ルートに対するレビュー執筆→クーポン等の報酬

移動手段に応じたルート

既存のアプリとして対象地点間ルート表示はあるが、金沢にはそれすらない(実例: 佐賀県)

提供者—観光案内所・県職員が使う

意見: トイレの場所も教えて欲しい

ソーシャル面が良い

IT化するメリットは？パンフレットが単に携帯端末になっただけでは？

非斬新さ

レビューをランキング形式にすると良いかも

報酬は企業との協力が必要となるので実現可能性が低い

最適ルートをどう導くのか？

プラン数

“循環(回)セールスマン問題” — 対象地点を最も効率良く回る経路を求める組み合わせ最適化問題

“循環(回)セールスマン問題” と移動時間も考慮に入れる

マッピングして消費カロリー(金沢名物につなげる)を出す

途中でリクエスト機能をいくつか—蓄積が必要

2012年7月19日(木) 8:00~10:50 第14回

③ 植原班「きのことこんぶのまつうら漬け」

概要：行く前に金沢のことを楽しく知る

イメージとして「ぐんまのやぼう」「たまごっち」「デジバイス」

石川県という枠内での育成ゲーム

時折キャラクターが観光情報をくれる

意見：実際に金沢を訪れると限定アイテムが手に入ると良い

気持ちを掘り起こすことができるね

このアプリを通じてどのくらいのことが知れるのか？

まさに今、行こうとしている人には向かないね

「ぐんまのやぼう」の二番煎じ感

欲しい情報はどう得られるのか？

貰った情報は残せていつでも参照できるように

新しいクエストがあれば良い

期間限定の特産物等

行こうとしている人がこのアプリを見つけられるか

観光に行く人との結びつき

歴史を踏まえる

管理運用・継続性難

金沢のゆるキャラが他のゆるキャラを潰していくとか

④ 中川班「チームエリート(仮)」

概要：AR(GPS)+音声認識機能+Google Map→AR 忍者探し+音声ガイド

月並みなアイデアと内容の薄さと金沢への理解不足、テーマが生かしきれてないことが現状の問題点

意見：“現状での問題点”のスライドにすべて包括されている

「忍者」推し

主ターゲットを外国人旅行者に特化

英語音声特化

・次回：8月30日午後(詳細は直近にFBにて連絡)レジュメは不要

・8月の打ち合わせではデータを盛り込むこと

・～来週木曜日 FBでの議論 意見集約を行う